

やま と が わ

大和川地区

(新潟県糸魚川市)

- 計 画 期 間 平成 16 年度～平成 20 年度
- 面 積 167 h a
- 交付対象事業費 904 百万円
- 市人口 40,171 人

ポイント 子供からお年寄りまで誰もが快適に暮らせる「緑豊かで、快適な住居地域」

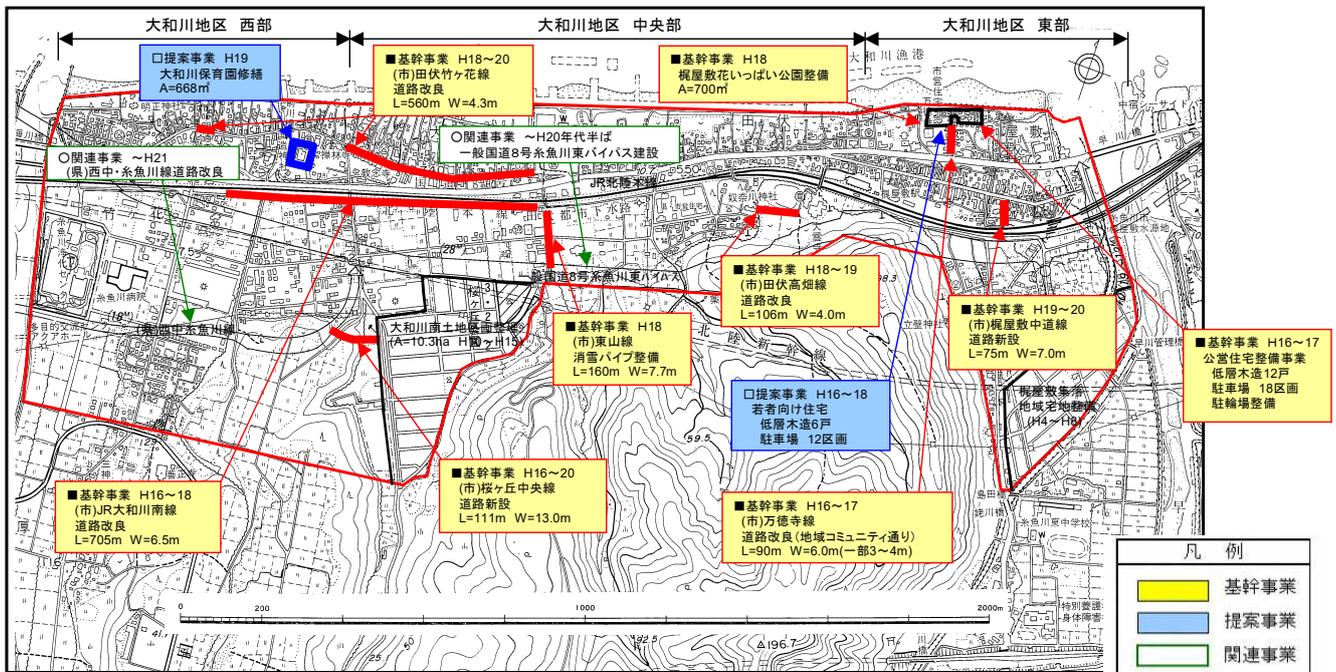
地区概要 公営住宅や若者向け住宅建設により人口を定着させ、花いっぱい公園ではコミュニティ活動の場を提供し、道路整備による主要施設へのアクセス性を高め、快適に生活できる基盤づくりを図る。

目 標 糸魚川市大和川エリアにおいて、道路、公園、公営住宅等の整備を実施し、美しく住みよいまちづくりを図る。

指 標 住宅と公園の一体的な整備による定住人口の増加と快適な生活環境の創出、道路整備による公共施設や中心市街地へのアクセス利便性の向上を目指す。

若年世帯率の増加	8% (H16)	→	10% (H20)
居住者数の減少率の抑制	-2% (H16)	→	0% (H20)
アクセス時間の短縮	9 分 (H15)	→	5 分 (H20)

事業内容 基幹事業 (790 百万円) → 道路 (幅員 4.0m~13.0m、延長 1,807m 消雪パイプ: 延長 160m)、公園 (1カ所 700㎡)、公営住宅等整備 (1カ所 12戸)
 提案事業 (114 百万円) → 若者向け住宅 (1カ所 6戸)、大和川保育園修繕 (1カ所)



地区の現況と課題

大和川地域の現況

東西に細長く日本海に面し、背後には丘陵地が迫る狭隘な地形をなし、そこへ南北を分断する形で一般国道8号、JR北陸本線が通過し、さらに一般国道8号糸魚川東バイパスや北陸新幹線が新たに建設されつつある。

大和川地域の課題

良好な居住環境の形成には、地域の風土に合った住宅の供給だけでなく、幅広い世帯が参加しやすいコミュニティ活動の場の提供、主要施設へのアクセス利便性向上等が課題である。



▲ 市民による花いっぱい活動



提案事業の特徴

若者向け住宅

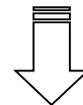
既存住宅を除去し、若年世帯を対象にした住宅を建設。公営住宅と合わせ幅広い年齢層の方が入居することで、偏りのない住み良い住宅環境を提供する。

大和川保育園修繕改築

老朽化した地域の保育園舎を修繕改築し、子どもの保育環境を改善する。



▲老朽化した公営住宅



計画策定プロセス

これまでの計画

糸魚川市総合計画において、市民生活重視の立場に立った市民参画による計画づくりや実施をすることで、市民と行政が一体となりまちづくりを進めるとされている。その基本目標の一つに「美しく快適な住みよいまちづくり」が位置づけられている。さらに、公営住宅再生マスタープラン（H3年度策定）では老朽化した公営住宅の計画的な建替えを図ることとしている。

地元関係者等への説明会

アクセス道路の整備については、道路管理者、河川管理者などの関係機関との協議により道路計画の作成後、地元関係者、地権者への説明会において事業の主旨説明と協力要請。



▲若者向け住宅と花いっぱい公園で遊ぶ子どもたち